



総研大ニューズレター

第 38 号 2011.7 発行

●目次

【今月のトピックス】	「JSPS サマー・プログラム オリエンテーション」開催	学務課
	「国立情報学研究所 オープンハウス 2011」開催	国立情報学研究所
	「先導科学研究科オープンキャンパス」開催	総務課
	「国立天文台公開講座/天文科学専攻入試ガイダンス」開催	天文科学専攻

【各種募集】

【イベント情報】

主なイベント予定

- 7月14日 統計科学専攻 学生研究発表会
- 7月14日 統計科学専攻 大学院説明会
- 7月23日 極域科学専攻 大学院紹介
- 7月27日 第4回中高生のための科学セミナー（総研大 主催）
- 7月30日 生理学研究所 第2回大学院説明会
- 8月初旬～31日 天文科学専攻 サマースチューデント（第1期）
- 8月中旬～9月14日 天文科学専攻 サマースチューデント（第2期）
- 8月8日～11日 天文科学専攻 スプリングスクール
- 8月22日～26日 核融合科学専攻 夏の体験入学
- 8月23日 JSPS サマー・プログラム 2011 報告会
- 8月30日 核融合科学専攻 博士論文公开发表会

【今月のトピックス】

● 『JSPS サマー・プログラム オリエンテーション』が開催されました

本年は震災の影響にもかかわらず、アメリカ合衆国、英国、フランス、ドイツ及びカナダの5か国の博士号取得前後の若手研究者（フェロー）99名が来日し、平成23年6月15日（水）、『JSPS サマー・プログラム』が幕を開けました。



第1日目、高畑学長の挨拶で始まった開講式。(独)日本学術振興会及び海外協力機関の米国国立科学財団(アメリカ合衆国)、ブリティッシュカウンシル(英国)、フランス国立科学研究センター(フランス)、ドイツ学術交流会(ドイツ)、カナダ大使館(カナダ)の方々も出席されました。夜の歓迎レセプションでは、鮭の頭にカメラを向け日本食を満喫するフェローを見かけたり、受入教員と対面し話に夢中になるフェローがいたり、総研大レクチャーの参加者と交流したり、多研究分野・多国籍のフェロー同士の国際交流が活発に始まりました。

第2日目は宇宙科学専攻の山田哲哉先生により「Dawn of the age of the solar system exploration-Hayabusa, Ikaros and future-」のタイトルでおよそ1時間20分間熱のこもった講義が展開されました。特に、「はやぶさ」を積んだロケットの発射シーンや、衛星イトカワからどのようにしてサンプルを採集したかについて、また着地したサンプルカプセルを回収するプロセス等が、ビデオで紹介された他、全体が「はやぶさ」のプロジェクトの時間の流れに沿って説明されたので臨場感が伝わってきました。そのほか、イカロスの帆がいかに大きいかや、今後の宇宙科学の展開について等のお話もあり、大変興味深いものとなりました。講演後フェローとの間で活発な質疑応答が展開されました。また、講演後の拍手が長くなり続けていたのも、印象的で、本講演へのフェローの関心の高さを示しているものと思われます。



山田先生につづいて、東京藝術大学安藤政輝先生の講演及び箏・尺八の邦楽演奏がありました。最初に、安藤先生から日本の伝統楽器についての講演がありました。箏、尺八、三味線についてお話いただきました。箏については、その構造や、古典的な和楽の音階、箏のひき方の基本について等のお話がありました。このお話を受けて、八橋検校作の「六段の調べ」が演奏されました。その後、尺八の種類や、音色についての説明があり、様々な音色を含む「鹿の遠音」という曲目が披露されました。さらに、箏、三味線、尺八の3種の楽器により、「残月」という曲目が演奏されました。この曲中には、謡が含まれ、演奏した東京藝術大学の学生の声は深閑とした会場に響きわたる様でした。20分の休憩を挟んで、箏と三味線による「水の変態」、箏と尺八による「春の海」が演奏されました。そして最後に安藤先生と二人の学生による、3台の箏による合奏で「さくら変奏曲」が披露されました。このなかでは、17弦の箏も使っていました。17弦の箏は一般の13弦のものよりひとまわり大きく、奏でられる音にも重厚さがあります。この変奏曲の安藤先生の奏でる第1の箏から伝わってくる調べは、ハラハラとまい落ちる桜の花びらを想像させる様な響きでした。演奏後の拍手は再び、なかなか鳴り止まず、フェローたちの感動がよく伝わってきました。質疑応答の後、フェローが直に楽器に触れ、音を出してみる機会が提供され、檀上に用意された箏や三味線に触れてみたいというフェローが長い列を作りました。



また、3日間の日本語教育に果敢に取り組み、日本文化紹介(茶道・書道・折り紙・着付け)では、振袖に身を包んだフェローがお茶をたしなむ姿がひとときわ目を引き、総研大生も加わったポスターセッションでは、研究内容について活発な意見交換が飛び交いました。週末には、日本人家族宅でホームステイを体験し、箱根の温泉、鎌倉の大仏見学、魚釣りなど、素晴らしい思い

出を作り、帰着時にはホストファミリーとの別れに涙を見せる姿も印象的でした。

最終日に行われた特別講義は、日本文学の歴史と、日本における科学（遺伝学）の発展についてでした。日本文学研究専攻の古瀬蔵先生には、「Introduction of classical Japanese Literature by an information Scientist」のタイトルで講義いただきました。非常にユーモアあふれる話し振りに、フェローも和やかな雰囲気の中で講義を聴いていました。日本文学の歴史は大きく4つの時期に区切られること、各時期に主流となる文学スタイルがあること等が紹介されました。源氏物語については、日本文化を紹介するビデオを提示していただき、美しい映像も目を引いていました。また、和歌にもとづく、百人一首や、カルタ等についての説明もあり、特に、百人一首の大会の映像にはフェロー達が驚いている様子が伝わってきました。他に、歌舞伎や文楽のビデオでの解説もありました。講義中特に、百人一首を読み上げて、下の句を当てるゲームが行われました。日本語授業で「ひらがな」を学んだフェローは楽しんでいました。

最後に、生命共生体進化学専攻の飯田香穂里先生は「International connections and the development of science in Japan」というタイトルでお話しいただきました。講演は、江戸時代の社会情勢や日本独自の文化、外国との関わり方にはじまり、明治になってからの暦や、時間の概念が変わったことが、西洋の文化や産業技術の発展と深い関わりがあったことや、日本での生糸産業の隆盛など、日本と諸外国との関わりを紹介されました。その後、「木原均」という日本の小麦を用いた遺伝学、ゲノム解析の創始者とも呼べる遺伝学者の活躍を、特に外国の研究者との関わりの中かで紹介されました。国際学会への加入や、論文執筆についてのトピックス、そして戦中、戦後の混乱期にどのように外国の研究者との絆を再構築していったかという話でした。最後に、コミュニケーションは今はやりのバーチャルではなく、face to faceのコミュニケーションが大切であり、このJSPSプログラムで出会ったこの機会を大切にしたいというメッセージで結ばれました。

平成23年6月21日（火）99名のフェローは東北地方も含め全国各地の受入機関へ向け旅立ちました。この困難の時期に来日した若者達に敬意を表すと共に、それぞれの機関でこの2ヶ月素晴らしい研究活動を繰り広げ、彼らのエネルギーが日本の復興の一助になることを祈念します。



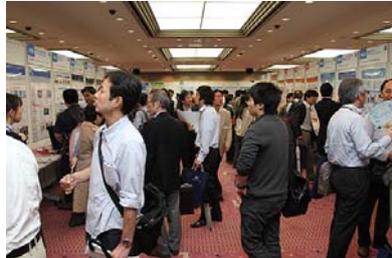
【文責：生命共生体進化学専攻 教授 颯田葉子、学務課】

● 国立情報学研究所 オープンハウス 2011 を開催

情報・システム研究機構 国立情報学研究所 (NII) は、去る 6 月 2 日、3 日の 2 日間、オープンハウス 2011 (研究所一般公開) を、東京都千代田区の後援と国立公文書館、東京都古書籍商業協同組合の協力を得て開催しました。研究成果や活動についてのポスター展示・デモ・プレゼンテーション、基調講演やシンポジウムなどを行い、2 日間で述べ 1300 名を超える参加者がありました。



杉原氏基調講演



約 80 点のポスター展示



熱心に解説を聞く参加者

初日は、坂内正夫所長が挨拶を述べた後、杉原厚吉氏 (明治大学 特任教授) による基調講演「不可能立体と不可能モーショーン—錯覚から見えてくる『見る』ことの偉大さと危うさ—」が行われました。講演では、様々な錯覚を例にとりながら、脳が無意識のうちに情報を補い思い込んでしまう危うさに触れていました。

続いて、小林哲郎 (NII 助教) が「ネット時代の世論形成」と題し、新しいメディア環境における世論形成について社会心理学の観点から基調講演が行われました。

さらに夕方からは、平成 23 年度市民講座「未来を支える情報学」の第 1 回、須藤 修氏 (東京大学大学院情報学環 教授) による「医療を支えるセンサーネット—健康を見守る最前線のセンサー技術とは？」が開催されました。



デモやプレゼンテーションなど、多岐にわたる情報学の研究に触れることができる



松岡氏基調講演

2 日目は、「SINET が拓く次世代学術研究・教育情報の姿—SINET4 開通記念シンポジウム—」を開催。4 月に運用が開始された SINET4 の開通を記念し、文部科学省 倉持 隆雄 研究振興局長、山形大学 結城 章夫 学長、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ (株) 有馬 彰 社長、東日本電信電話 (株) 江部 努 社長、(株) インターネットイニシアティブ 鈴木 幸一 社長が来賓として祝辞を述べました。その後、松岡 聡氏 (東京工業大学 教授) による基調講演「新世代のサイエンスクラウドとそれを実現するグリーンスパコンとネットワーク」が行われました。

このほか複合科学研究科情報学専攻の入試説明会も同時開催され、情報学専攻の概要や入試について、参加者と教員との間で熱心なやりとりが行われました。また、学術情報基盤オープンフォーラムも開かれ、各地の大学関係者、企業などから多くの参加があり、活発な議論が繰り広げられました。

オープンハウスの参加者からは「活気がありグローバルな雰囲気であった」「出展者も丁寧に説明してくれるので理解ができて良かった」「知的刺激を受けた」「継続的な開催を希望する」といった感想が寄せられました。

当日の講演の映像、研究成果発表の要旨やポスターは、後日、国立情報学研究所のホームページで公開予定。

国立情報学研究所 <http://www.nii.ac.jp/>

【文責：国立情報学研究所】

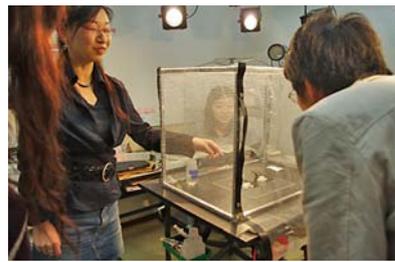
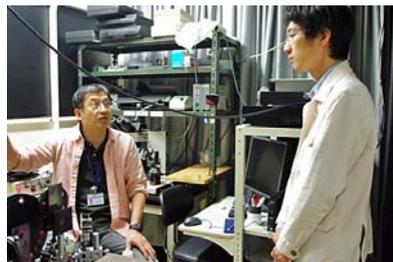
● 先導科学研究科オープンキャンパスを開催

去る6月10日（金）及び11日（土）の2日間にわたり、葉山キャンパスにおいて先導科学研究科（生命共生体進化学専攻）のオープンキャンパスが実施されました。

両日とも、東は青森、西は京都等、全国各地から集まった参加者に対し、本学の教員から、それぞれの研究分野・研究テーマについてパワーポイント等を用いた説明があり、積極的な質疑応答が繰り返されました。

また、研究分野等の紹介が終わった後は、研究テーマごとのポスターセッション、在学生からのメッセージ及び教員や在学生との情報交換会を行い、実際の大学の雰囲気を感じ取る機会を持ち、翌日には、在学生や教員とともに参加者全員が各研究室を回り、最先端の研究が行われている現場を見学しました。

その後も各教員との個別相談が予定時間を超えて続けられ、無事解散となりました。



【生命共生体進化学専攻オープンキャンパススケジュール概要】

● 6月10日（金）

14:00-14:10 総研大と全学事業の紹介（平田光司学長補佐）

14:10-14:30 生命共生体進化学専攻の概要説明（蟻川謙太郎専攻長）

14:30-14:50 カリキュラム・入試に関する説明（伊藤憲二准教授）

15:00-17:15 各教員による研究内容紹介

17:15-17:40 在学生の紹介とメッセージ：総研大生の生活について

18:20-19:00 ポスター説明

● 6月11日（土）

8:30-9:30 ポスター説明・個別相談

9:30-12:00 ラボ見学ツアー

【文責：総務課】

● 国立天文台公開講座/天文科学専攻入試ガイダンスを開催

国立天文台の特別公開講座と物理科学研究科天文科学専攻の入試ガイダンスが、関西地方（メルパルク京都）で5月21日に、関東地方（国立天文台）で5月28日に開催されました。関東では37名（昨年18名）、関西では13名（昨年9名）の方にご参加いただき、天文学および天文科学専攻への関心と興味を確かめる場となりました。また学生だけでなく社会人の方も参加され、天文学の世界を覗く視線が研究者や学生の領域にとどまらず広く伝わっていることと、これよりもっと広がっていく可能性も伺わせました。



講演の様子



公開講座の質疑時間では、受講者から色々な質問を受けた

公開講座では「革新する天文学」をテーマに電波天文学と光赤外線天文学、理論天文学の今までの進歩、そして、これからの発展とその可能性について、それぞれの分野の現場に立っている研究者の方々（川口則幸教授、家正則教授、中村文隆准教授、齋藤正雄助教、原弘久准教授、郷田直輝教授）の講演が行われました。講演後の質疑応答の時には講演内容についてはもちろん、時間のために省略された内容についての質問などもあり、受講者にも講演者にも意義のある時間となりました。

関東で入試ガイダンス終了後に行われた教員および院生との相談会（関西では教員との相談会のみ）では、天文科学専攻への興味を示す多くの学生さんの積極的な参加で、学問そのものや進路についての相談、天文学への興味という共通点を持つ人と人としてのコミュニケーションが活発に行われ、とても有意義な相談と交流の場になりました。



相談会では各研究室の机を置き、参加者は自由に興味のある研究テーマの所に行って説明を聞いた



ハワイ観測所からは Skype を用いて学生の相談に対応した

【文責：天文科学専攻】

【各種募集】 現在公募中の情報

事 項	応募期間	提出先
国立天文台滞在型研究員 http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000237.html	随時(滞在希望初日の前月1日まで)	国立天文台研究支援係
学融合推進センター 研究論文助成 http://center.soken.ac.jp/act/thesis.html	随時	総合研究大学院大学 総務課葉山事務室
平成23年度(第17回)総合研究大学院大学 長倉研究奨励賞 http://www.soken.ac.jp/news_all/1855.html	平成23年9月修了見込みの者: 平成23年7月15日(金)まで 平成24年3月修了見込みの者: 平成23年12月15日(木)まで	総合研究大学院大学 学務課研究協力係
平成23年度 みんなく若手研究者奨励 セミナー 受講者募集 http://www.minpaku.ac.jp/offer/	応募締切:平成23年9月30日(金)	国立民族学博物館 研究協力課共同利用係

【イベント情報】

● 総研大の行事

7月

日程	時間	行事名	場所
7日(木)	10:00-18:00	高エネルギー加速器科学研究科 大学院説明会	高エネルギー加速器研究 機構 研究本館 小林記念ホール
		http://soken.kek.jp/sokendai/admission/setsumeikai	
10日(日)	13:00-17:00	日本歴史研究専攻 大学院夏季説明会	明治大学アカデミーコモン (東京都千代田区)
		http://www.rekihaku.ac.jp/kenkyuu/souken/setsumeikai_11.html	
14日(木)	10:30-12:30	統計科学専攻 学生研究発表会	統計数理研究所
		http://www.ism.ac.jp/senkou/setsumeikai.html	
14日(木)	15:40-17:40	統計科学専攻 大学院説明会	統計数理研究所
		http://www.ism.ac.jp/senkou/setsumeikai.html	
23日(土)	10:00-16:00	極域科学専攻 大学院紹介 (国立極地研究所一般公開内で)	国立極地研究所
		http://www.nipr.ac.jp/tanken2011/index.html	
27日(水)	14:00-16:00	第4回中高生のための科学セミナー 「南極ってどんなところ？」	横須賀市生涯学習センター 主催:総合研究大学院大学
30日(土)	13:00-18:00	生理学研究所 第2回大学院説明会	生理学研究所(明大寺地区)
		http://www.nips.ac.jp/dnp/daigakuin/	

8月

日程	時間	行事名	場所
初旬 -31日(水)		天文科学専攻 サマースチューデント(第1期)	国立天文台
		http://guas-astronomy.jp/ss2011.html	
8月中旬 -9月14日 (水)		天文科学専攻 サマースチューデント(第2期)	国立天文台
		http://guas-astronomy.jp/ss2011.html	
8日(月) -11日(木)		天文科学専攻 スプリングスクール	国立天文台 野辺山キャンパス
		http://guas-astronomy.jp/springs2011.html	
22日(月) -26日(金)		核融合科学専攻 夏の体験入学	核融合科学研究所
		http://soken.nifs.ac.jp/	
23日(火)		JSPSサマー・プログラム2011報告会	ホテルグランドパレス(九段下)
30日(火)	13:30~	核融合科学専攻 博士論文公開発表会	
		http://soken.nifs.ac.jp/	

9月

日程	時間	行事名	場所
10日(土)	10:00-12:00	平成23年度 市民大学 総合研究大学院大学コース「日本の宇宙科学の歴史」	宇宙科学研究所 2階大会議場
17日(土)	10:00-12:00	平成23年度 市民大学 総合研究大学院大学コース「見えないひかりで見る宇宙」	宇宙科学研究所 2階大会議場
24日(土)	10:00-12:00	平成23年度 市民大学 総合研究大学院大学コース「宇宙から地球を考える」	宇宙科学研究所 2階大会議場
30日(金)		学位記授与式	葉山キャンパス

● 基盤機関の行事

7月

日程	時間	行事名	場所
6月19日(日) -8月21日(日)		「どっぷりオセアニア—夏のみんぱくフォーラム2011」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/			
2日(土)		全国同時七夕講演会 国立天文台 「七夕の夜は宇宙を見上げて」	小金井市民交流センター 大ホール
http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/tanabata/list.pl/2011/?lid=1806580841_13zCpQDxl7eo_13vKc99nrw&mode=detail&pid=P13			
3日(日)	14:30-15:30	「どっぷりオセアニア—夏のみんぱくフォーラム2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第211回講演「ココヤシとオセアニアの暮らし」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			
6日(水)	10:00-17:30	「宇宙映像利用による科学文化形成ユニット」 第3回シンポジウム	国立天文台三鷹キャンパス
http://prc.nao.ac.jp/ashub/sympo/sympo3.html			
7日(木)	18:30-20:30	全国同時七夕講演会 JAXA 「七夕の夜の宇宙のはなし」	グリーンホール相模大野多目的ホール
http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/tanabata/list.pl/2011/?lid=8457158501_60i17eydx4gc_13vKc99nrw&mode=detail			
9日(土)	12:00-15:30	みんぱくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆「点字教室」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html			
9日(土)	13:30-16:00	「どっぷりオセアニア—夏のみんぱくフォーラム2011」関連 みんぱく映画会/みんぱくワールドシネマ「裸足の1500マイル」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			

9日(土)	13:30-17:30	国立天文台公開講演会 「国立天文台の文化財—日本の天文学の歴史を探る—」	国立天文台三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/open_lecture/index.html		
9日(土)	14:00-16:00	第331回歴博講演会「考古学から見た古代の日韓交流」	国立歴史民俗博物館
9日(土)	15:30-17:20	核融合科学研究所 市民学術講演会	セラミックパークMINO 1階 国際会議場
10日(日)	14:30-15:30	「どっぷりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第212回講演「海の民と船」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/		
10日(日)	19:00-20:20	JAXA 宇宙と音楽のタベ ～「月」癒しのシンフォニー～	桜美林大学プラネット淵野 辺キャンパスエントランスホ ール
	http://www.isas.jaxa.jp/j/topics/event/2011/0710_oberlin.shtml		
14日(木)		統計数理研究所 オープンハウス	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp		
16日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	「どっぷりオセアニア—夏のみんぱくフォーラム2011」関連 第398回みんぱくゼミナール「オセアニアへの 人類の移動—島嶼(とうしょ)環境を住みこな す」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html		
17日(日)	14:30-15:30	「どっぷりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第213回講演「オーストラ リア・アボリジニの世界」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/		
23日(土)	10:00-16:00	国立極地研究所一般公開	国立極地研究所
	http://www.nipr.ac.jp/tanken2011/index.html		
23日(土)	13:30-15:45 (開場 13:00)	「どっぷりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム2011」関連 研究公演「フラを知る、フラを踊る」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/performance110723.html		
23日(土)	13:30-15:30	第148回くらしの植物苑観察会「白山麓出作 り小屋の植物」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c		

24日(日)	14:30-15:30	「どっぶりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 214 回講演「南太平洋の 宣教師」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			
25日(月) -30日(土)		第 20 回国際歴史言語学会 (ICHL2011)	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/20110725-30.html			
7月26日(火) -9月4日(日)	9:30-16:00	企画展示 紅板締め —江戸から明治のランジェリー—	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html			
28日(木)	8:30-12:40 (受付開始 8:00)	国際ワークショップ「手話の歴史言語学-デー タベースの構築と一般歴史言語学における展 開を目指して-」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/110728.html			
29日(金) -30日(土)	10:00-16:30	相模原キャンパス特別公開 JAXA	JAXA 相模原キャンパス他
http://www.isas.jaxa.jp/j/topics/event/2011/0729_open/index.shtml			
30日(土)	9:00-18:00	国際シンポジウム「アジア・太平洋地域諸言 語の歴史研究の方法-日本語の起源は解明 できるのか-」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/110730.html			
30日(土)	13:00-17:15	公開フォーラム「世界の博物館 2011」	国立民族学博物館
30日(土) -31日(日)	30日 14:00-15:30 31日 13:30-16:45	「どっぶりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 研究公演「カヴァ儀礼と天地創造のドラマ」	30日:国立民族学博物館 本館 1 階エントランスホー ル 31日:国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			
31日(日)	11:00-12:00	「どっぶりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 215 回講演「オセアニアの 天地創造とドラマ」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			

8月

日程	時間	行事名	場所
1日(月) -21日(日)		「どっぶりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 展示場クイズ「みんぱQ オセアニア編」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			

1日(月)	18:30-19:45	平成23年度 国立情報学研究所 市民講座 第2回「新しい情報社会の扉を開く量子技術 －量子コンピュータは本当に実現できるの か？」	学術総合センター
http://www.nii.ac.jp/shimin/			
8月2日(土) -9月4日(日)	9:30-16:00	くらしの植物苑特別企画「伝統の朝顔」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/plant_now.html			
8月2日(火) -9月4日(日)	9:30-16:00	特集展示 妖怪変化の時空	国立歴史民俗博物館
5日(金)	10:20-17:00	国立民族学博物館・日本国際理解教育学会 共催 博学連携教員研修ワークショップ2011 in みんぱく 「学校と博物館でつくる国際理解教育－新し い民博展示を活用する－」	国立民族学博物館 セミナー室(2階)及び展示 場内
http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/110805.html			
6日(土) -7日(日)	6日 13:00-15:00 7日 10:30-14:30	「どっぴりオセアニア －夏のみんぱくフォーラム2011」関連 研究公演「マオリの伝統芸能 カパハカ」	6日:国立民族学博物館講 堂 7日:国立民族学博物館本 館正面玄関(屋外)※雨天 時:1階エントランスホール
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			
7日(日)	15:00-16:00	「どっぴりオセアニア －夏のみんぱくフォーラム2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第216回講演「太平洋の 島々の衣装と布」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			
13日(土)		みんぱくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆「点字教室」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html			
13日(土)	14:00-16:00	第332回歴博講演会「紅字」伝来の紅板締め 資料	国立歴史民俗博物館
14日(日)	14:30-15:30	「どっぴりオセアニア －夏のみんぱくフォーラム2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第217回講演「オセアニアの ことばで数をかぞえよう！」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			
20日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	新オセアニア展示関連 第399回 みんぱくゼミナール 海に生きるくらしー島と島をつなぐ遠洋航海	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html			

21日(日)	11:00-12:00	「どっぶりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 218 回講演「フシギなチカラ」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/		
21日(日)	13:30-16:30	「どっぶりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱく映画会/みんぱくワールドシネマ「サムソンとデリラ」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/		
27日(土)	10:00-12:00	第 149 回 暮らしの植物苑観察会 「朝顔の仕分け」	国立歴史民俗博物館暮らしの植物苑
28日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 219 回講演「文化をまもる」	国立民族学博物館
8月29日(月) -9月1日(木)	10:00-16:00	統計数理研究所公開講座 「多変量解析法」	統計数理研究所 大会議室
	http://www.ism.ac.jp/lectures/23e.html		

9月

日程	時間	行事名	場所
1日(木)	18:30-19:45	平成 23 年度 国立情報学研究所 市民講座 第 3 回「コミュニケーションを科学するー井戸 端会議の中の構造とは？」	学術総合センター
	http://www.nii.ac.jp/shimin/		
4日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 220 回講演「パレスチナ刺 繍と女性たち」	国立民族学博物館
10日(土)	14:00-16:00	第 333 回歴博講演会「米と長寿の民俗」	国立歴史民俗博物館
9月10日(土) -10月10日 (月)		東京国際科学フェスティバル 2011	都内全域 提案・運営機関体:国立天文台
	http://tokyo.sci-fest.net/2011/ja/apply/entry.html		
11日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 221 回講演「タイトル未定」	国立民族学博物館
11日(日)		JAXA 宇宙学校・くらし	鳥取県立倉吉未来中心
17日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	第 400 回記念 みんぱくゼミナール 「グローバル化と移民」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html		

18日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第222回講演「韓国系移民 はどうして多いのか？」	国立民族学博物館
21日(水) -22日(木)	10:00-18:00	統計数理研究所公開講座 「モデルフリー制御器設計の新展開 — FRIT(Fictitious Reference Iterative Tuning)法 の基礎理論とその応用—」	所外会場(京都テルサ)
	http://www.ism.ac.jp/lectures/23f.html		
9月22日(水) -11月29日(火)	10:00-17:00	企画展「インド ポップ・アートの世界」(仮題)	国立民族学博物館 企画展示場
24日(土)	13:30-15:00	第150回縄文人が利用したマメ類	国立歴史民俗博物館
25日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第223回講演「タイトル未定」	国立民族学博物館

【教員の受賞情報等】

高エネルギー加速器科学研究科

加速器科学専攻

○細山謙二 教授、赤井和憲 教授

第2回折戸周治賞 受賞

複合科学研究科

情報学専攻

○佐藤健 教授

日本ソフトウェア科学会 第27回大会高橋奨励賞 受賞

○児玉和也 准教授

電子情報通信学会 平成23年度情報・システムサイエティ活動功労賞 受賞

【編集後記】

総研大ニューズレター第 38 号をお届けします。

梅雨明けは九州地方を除いてまだですが、連日のように夏を思わせるような暑さが続いています。

今月号では、JSPS サマー・プログラム オリエンテーションの様子が掲載されております。初日の開講式のところだけ会場に入らせてもらいましたが、その時の印象として、米国国立科学財団をはじめ各国協力機関の方のご挨拶の中に、聴き手の笑いを誘うようなコメント(英語)があつて、それが会場の雰囲気をもたせていました。そんな場面に出会い、これから何かの機会に挨拶をしなければならなくなったら、せめて気の利いたジョークの 1 つでも言えるようになれば、と思いました。ただし、その前に開講式で会場が爆笑していた「理由」を理解できるようになることが先ですが。

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があつた際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力お願いします。

発行 2011 年 7 月 13 日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町 (湘南国際村)

総務課広報係 (担当)

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542

E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2011 SOKENDAI